

## 【 けやきひろばの感染防止対策 】

### 彩の国「新しい生活様式」安心宣言

～ 私たちは以下のすべてを遵守することを宣言します ～

- |  |   |
|--|---|
| <p><b>1 三密を徹底的に回避します</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・毎時の換気</li><li>・一定の数以上の入室制限</li><li>・社会的距離の確保</li></ul>   | <p><b>4 安心に向けた工夫をします</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・事前予約の最大限の活用</li><li>・衣服のこまめな洗濯</li></ul>  |
| <p><b>2 感染防止の対策を行います</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・発熱などの症状がある方の制限</li><li>・症状のある職員の出勤制限</li><li>・手洗いや手指の消毒の徹底、手の触れる場所の消毒</li><li>・マスクの着用</li><li>・共用する物品などの最小化</li><li>・鼻水・唾液のついたごみはビニール袋に入れて密閉</li></ul> | <p><b>5 行いません、行わせません</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・閉鎖空間での激しい運動や大声</li></ul>  |
| <p><b>3 安全のための設備にします</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・入口等に消毒設備、体温計の設置</li><li>・対面場所の遮蔽</li><li>・毎時の換気と消毒の徹底</li></ul>  | <p><b>6 極力制限します</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・一度に休憩する人数の制限</li><li>・対面での食事や会話の制限</li></ul> <p><b>7 重症化リスクに配慮します</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・高齢者や持病のある方への配慮（高齢者利用時間の設定など）</li></ul> <p><b>8 新しい働き方に向け努力します</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・在宅勤務やオンライン会議</li><li>・ローテーション勤務、時差通勤</li></ul> |

- 三密を徹底的に回避
  - ・利用申込時の書面による主催者の感染リスク対策等の確認
  - ・密集・密接の防止にあたっての会場利用チェックリストの配布
  - ・レジ列等でのソーシャルディスタンスの確保（主催者への依頼、掲示物や声掛け）
- 感染防止の対策
  - ・スタッフへの検温と体調確認
  - ・非接触型体温計による、疑いのある方への検温実施
  - ・ひろば内巡視等により体調不良者、発熱者の来場自粛依頼（37.5℃以上）
  - ・体調不良者発生時の適切な対応（当会場と連動）
  - ・スタッフの手指の消毒
  - ・主催者に可能な限りアルコール消毒液を本部等に配置させ、来場者の手指消毒を促進。または、適宜トイレでのせっけんによる手洗い励行。
  - ・スタッフ・関係者のマスク着用。
  - ・参加者・来場者の可能な限りのマスク等の着用。
  - ・手洗いや咳エチケット等感染予防に関する啓発ポスターの掲示
  - ・貸出備品など共有用具の貸出時、返却時の消毒の実施
  - ・手すり等複数の人が触れる場所の消毒実施
  - ・主催スタッフや出店者の金銭授受時の手袋の着用やトレーによる受け渡し
- 安全のための設備
  - ・COCOA、埼玉県LINEコロナお知らせシステムの登録推奨
  - ・（再掲）貸出備品など共有用具の貸出時、返却時の消毒の実施
- 安心に向けた工夫
  - ・スタッフの連絡先のリスト作成
- 行いません、行わせません
  - ・スタッフ、参加者、来場者の大声などの発声の禁止
- 極力制限します
  - ・観客席は、密接にならないように配置（可能な限り2m、最低限1m以上の間隔を開ける）
- 重症化リスクに配慮
  - ・持病のある方への来場自粛の呼びかけ